

2013年6月4日開催 第579回番組審議会

■ 出席委員

荒巻裕委員長、櫻井美幸副委員長、上田理恵子委員、神谷徹委員、佐藤卓己委員、佐藤友美子委員、東野博昭委員、若菜英晴委員

■ 毎日放送出席者

河内社長 松島専務 河村取締役 梅本取締役 東取締役
立野コンプライアンス室長 泉報道局長 池崎プロデューサー

◆ 審議議題

西日本8局特番「池上彰の地方のチカラが日本を変える！」(5月3日(金)放送分)について

◆ 審議事項

西日本のJNN系列8局が共同制作する特番「池上彰の地方のチカラが日本を変える！」(5月3日(金)9:55~10:50放送)について意見の交換をした。

各委員の主な意見は次の通り。

- * 池上さんの司会は、安心感があって、説得力があって、全体に落ち着いていい番組だった。
- * オムニバス感はほとんど感じなかった。それは、池上彰という人が大きな柱としてあるからか。
- * どの部分が本筋の話かわかりにくい、いろんな事例が出すぎて、そこがちょっと残念だった。
教養的な番組でも、タレントを使っていいと思うが、起用する意味を見いだすような使い方をしたほうがもっといい番組になったのではないか。
- * こういう番組の語り自体が、逆に今の状況はだめなんだということをより強く刷り込んでいく、ネガティブキャンペーンになりかねない要素がある。
- * いろんな事例があるというのは何となくわかったが、もう少し深掘りしてほしかった。
- * どれだけ胸にすっと入ってくるいい言葉が、それぞれの事例の中にあるかだ。地方

発でしか発することができない、語れない一言を引き出せていたらと思う。

*個々の素材が、取材の中身を思い通りに伝えているのか、伝えきれているのかというところから見ると、時間の制約があって、表面的に終わっているところもたくさんあった。

*池上さんは、何となくつくられたルールの上に乗って話を進めていたんじゃないか。「あ、さすが池上さん、いいこと言うなあ」とは感じなかった。

以上